

# 平成 25 年度事業報告

公益財団法人 大学基準協会

## 目 次

はじめに .....	1
(1) 大学の認証評価.....	1
(2) 短期大学の認証評価.....	5
(3) 法科大学院の認証評価.....	7
(4) 経営系専門職大学院の認証評価.....	8
(5) 公共政策系専門職大学院の認証評価.....	10
(6) 公衆衛生系専門職大学院の認証評価.....	11
(7) 知的財産専門職大学院の認証評価.....	12
(8) グローバル・コミュニケーション分野の専門職大学院認証評価システムの構築に向けた検討..	13
(9) 獣医学教育の専門分野別評価システムの構築に向けた検討.....	13
(10) 正会員資格判定.....	14
(11) 諸基準の設定及び改定.....	14
(12) 大学評価に関する調査研究.....	14
(13) 広報活動 .....	15
(14) 文部科学省の諸審議会等への対応.....	16
(15) 国際化への対応.....	16
(16) 所蔵資料のアーカイブス化への取組.....	17
(17) 高等教育のあり方研究会の活動.....	17
(18) 本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組.....	17
(19) 会員サービスの充実に向けた取組.....	18
(20) 自己点検・評価と中期計画の策定.....	18
(21) 事業サポートの強化.....	18
参考資料 平成 25 年度 理事会・評議員会・委員会名簿.....	20

## 平成 25 年度事業報告

### はじめに

大学基準協会（以下「本協会」という。）は、定款において「内外の大学に関する調査研究を行い、会員の自主的努力と相互的援助によって、わが国における大学の質的向上を図るとともに、大学の教育研究活動等の国際的協力に貢献する」ことを目的に掲げ、この目的を達成するために次の事業を展開することを定めている。

- 一 大学の教育研究活動等に関する第三者評価
- 二 大学の質的向上のための大学基準等の設定及び改善並びに活用
- 三 内外の大学に関する資料の収集及び調査並びに研究
- 四 大学の教育研究活動等の改善のための助言及び援助並びに情報の提供
- 五 大学の質的向上に必要な研究会及び協議会等の開催
- 六 大学の教育研究活動等に関する国際間の情報の交換並びに協力
- 七 大学の教育研究活動等に関する資料の刊行
- 八 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

本年度は、目的の達成に向け、「第三者評価事業の充実」、「大学の質的向上を支援する取組の実践」、「本協会の組織の整備・強化」、「グローバル化への対応」の4つを基本的事業方針に掲げ具体的に事業を展開した。

その事業は、平成 25 年度事業計画に掲げた 20 項目に 1 事業を加えて、(1) 大学の認証評価、(2) 短期大学の認証評価、(3) 法科大学院の認証評価、(4) 経営系専門職大学院の認証評価、(5) 公共政策系専門職大学院の認証評価、(6) 公衆衛生系専門職大学院の認証評価、(7) 知的財産専門職大学院の認証評価、(8) グローバル・コミュニケーション分野の専門職大学院認証評価システムの構築に向けた検討、(9) 獣医学教育の専門分野別評価システムの構築に向けた検討、(10) 正会員資格判定、(11) 諸基準の設定及び改定、(12) 大学評価に関する調査研究、(13) 広報活動、(14) 文部科学省の諸審議会等への対応、(15) 国際化への対応、(16) 所蔵資料のアーカイブス化への取組、(17) 高等教育のあり方研究会の活動、(18) 本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組、(19) 会員サービスの充実に向けた取組、(20) 自己点検・評価と中期計画の策定、(21) 事業サポートの強化の計 21 項目にわたり、多角的に事業展開を図った。

詳細は、以下の通りである。

### (1) 大学の認証評価

本年度は、以下 39 の大学から申請があった。

## 大学評価（認証評価）申請の大学

（五十音順）

（私立）愛知医科大学	（私立）椋山女学園大学
（私立）愛知学院大学	（私立）仙台白百合女子大学
（私立）石巻専修大学	（私立）大正大学
（私立）茨城キリスト教大学	（私立）東京薬科大学
（私立）岩手医科大学	（私立）東京理科大学
（私立）大阪医科大学	（私立）同志社大学
（私立）岡山理科大学	（公立大学法人）鳥取環境大学
（私立）沖縄大学	（私立）南山大学
（私立）関西学院大学	（私立）新潟リハビリテーション大学
（私立）関東学院大学	（私立）二松学舎大学
（公立）岐阜薬科大学	（私立）福岡歯科大学
（私立）近大姫路大学	（私立）福岡女学院看護大学
（私立）久留米大学	（私立）福山大学
（私立）工学院大学	（私立）文京学院大学
（私立）甲南大学	（私立）松山大学
（私立）駒澤大学	（公立大学法人）三重県立看護大学
（私立）産業医科大学	（公立大学法人）宮城大学
（私立）四国大学	（私立）龍谷大学
（私立）自治医科大学	（私立）早稲田大学
（私立）実践女子大学	

2013（平成 25）年度の大学評価にあたっては、大学評価の中心となる大学評価委員会（委員 30 名、幹事 4 名、特別大学評価員 1 名）の下に、申請大学ごとに 39 の大学評価分科会を設置した（主査、委員あわせて 216 名、幹事 4 名及び特別大学評価員 1 名）。なお、これらの委員は「評価委員登録制」に基づく登録者から選任した。

また、各大学の財務状況等については、大学財務評価分科会（主査・委員あわせて 12 名）を設置し、大学財務評価の指標や方法の検討を行うとともに、同分科会のもとに 9 の部会を設け評価を行った。そして、公立大学法人については、申請 3 大学に対して国・公立大学部会（主査・委員あわせて 5 名）にて、私立大学については、申請 36 大学を 8 グループに分け、それぞれ設置する学部の種類に対応して私立大学部会（主査・委員あわせて 24 名）において評価を行った。

評価作業の経過については、各分科会における評価に先立ち、4 月に大学評価委員会を開催し、2013（平成 25）年度の大学評価における委員の職務に関して周知徹底を図った。また、5 月には、各分科会の主査・委員を対象とする評価者研修セミナーを開催し、大学

評価の趣旨とその具体的実施方法の周知を図った。その後、7月から9月にかけて分科会・部会において評価を実施した。これらの各分科会・部会における書面評価を踏まえ、大学評価を申請した39大学全てに対して実地調査を行った。大学評価委員会は、その結果をもとに「評価結果（委員会案）」を作成し、これを申請大学に提示するとともに、各大学よりそれに対する意見申立を受け付けた。さらに、大学評価委員会は、申し立てられた意見を検討し必要な修正を行い、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「大学評価結果」を申請大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度大学評価（認証評価）の結果、以下の38大学を本協会の定める大学基準に適合していると認定した。

#### 大学評価（認証評価）の結果、大学基準への適合認定を行った大学

（五十音順）

(私立) 愛知医科大学	(私立) 実践女子大学
(私立) 愛知学院大学	(私立) 椋山女学園大学
(私立) 石巻専修大学	(私立) 仙台白百合女子大学
(私立) 茨城キリスト教大学	(私立) 大正大学
(私立) 岩手医科大学	(私立) 東京薬科大学
(私立) 大阪医科大学	(私立) 東京理科大学
(私立) 岡山理科大学	(私立) 同志社大学
(私立) 沖縄大学	(公立大学法人) 鳥取環境大学
(私立) 関西学院大学	(私立) 南山大学
(私立) 関東学院大学	(私立) 新潟リハビリテーション大学
(公立) 岐阜薬科大学	(私立) 二松学舎大学
(私立) 近大姫路大学	(私立) 福岡歯科大学
(私立) 久留米大学	(私立) 福岡女学院看護大学
(私立) 工学院大学	(私立) 文京学院大学
(私立) 甲南大学	(私立) 松山大学
(私立) 駒澤大学	(公立大学法人) 三重県立看護大学
(私立) 産業医科大学	(公立大学法人) 宮城大学
(私立) 四国大学	(私立) 龍谷大学
(私立) 自治医科大学	(私立) 早稲田大学

以上の38大学のうち、今回新たに正会員になった4大学（近大姫路大学、鳥取環境大学、新潟リハビリテーション大学、福岡女学院看護大学）には「正会員証」を送付した。一方、2013（平成25）年度に大学評価を申請した39大学中1大学（福山大学）については、重大

な問題が相当数存在し、これらの問題に対する改善計画の蓋然性等も問題があると判断されたため、本協会の定める大学基準に適合していないと判定した。

福山大学に対しては、「必ず実現すべき改善事項」、「一層の改善が期待される事項」などで構成される「大学に対する提言」を付すとともに、評価における「否」の結果について、異議を申し立てることができること、及び本協会の定めるところの追評価を申請できる旨を通知した。なお、福山大学より異議申し立てがあった。この申立は異議申立審査会において審査を行い、理事会の議を経て確定した「異議申立審査報告書」は、2014（平成 26）年 5 月には申し立てのあった大学に通知し、文部科学大臣へ報告し、本協会ホームページへの掲載等を通じて公表する予定である。

この他、国内の全ての大学に対し 2014（平成 26）年度以降の評価申請についてアンケートを実施するとともに、4 月には、東京及び関西会場（東京 2、京都 1）において、2014（平成 26）年度に大学評価申請を予定している大学を対象とする「大学評価実務説明会」を開催した。また、前年度に引き続き、大学評価を受けることを予定もしくは検討している大学等からの要請に応じて、本協会事務局スタッフを派遣して、個別に大学評価に関わる説明会を実施した。

正会員大学・短期大学の内部質保証システムの整備に対する支援の一環として、大学・短期大学の自己点検・評価に資するテーマ別勉強会を開催した。2013（平成 25）年度は、本協会の大学評価を受ける予定である正会員大学を対象に、自己点検・評価に関する基礎的な知識の修得を希望する職員に向けた勉強会と、教育効果を高めるさまざまな取り組みを積極的に推進し成果を上げている大学による事例報告及び意見交換を行う勉強会を実施した。

また、2010（平成 22）年度の大学評価（認証評価）において判定を保留した 6 大学（愛知文教大学、大阪学院大学、神戸医療福祉大学、第一薬科大学、日本経済大学、弘前学院大学）に対し、2013（平成 25）年 6 月末までに、「必ず実現すべき改善事項」、「一層の改善が期待される事項」などで構成される「大学に対する提言」を踏まえた改善結果を報告するよう要請した。これを受けて、上記 6 大学から提出された再評価改善報告書をもとに、再評価分科会（主査・委員あわせて 7 名）において検討を行い、また、上記 6 大学に対して現地調査・ヒアリングを実施して、同分科会報告書を取りまとめた。大学評価委員会は、その結果をもとに「再評価結果（委員会案）」を作成し、これを当該大学に提示するとともに、各大学よりそれに対する意見申立を受け付けた。さらに、大学評価委員会は、申し立てられた意見を検討し必要な修正を行い、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、「再評価結果」を理事会の議を経て確定し、当該大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、これをマスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに開示した。

本年度再評価の結果、大阪学院大学及び弘前学院大学の 2 大学を本協会の定める大学基準に適合していると認定し、当該大学には結果の通知とともに「大学基準適合認定証」及

び「認定マーク」を送付した。一方、6大学中4大学（愛知文教大学、神戸医療福祉大学、第一薬科大学、日本経済大学）については、判定を保留とする原因となった事項についての改善が認められなかったため、本協会の定める大学基準に適合していないと判定した。

これらの4大学に対しては、「必ず実現すべき改善事項」、「一層の改善が期待される事項」などで構成される「提言」を付すとともに、評価における「否」の結果について、異議を申し立てることができること、及び本協会の定めるところの追評価を申請できる旨を通知した。なお、神戸医療福祉大学、第一薬科大学及び日本経済大学より異議申し立てがあった。この申し立ては異議申立審査会において審査を行い、理事会の議を経て確定した「異議申立審査報告書」は、2014（平成 26）年5月には申し立てのあった大学に通知し、文部科学大臣へ報告し、本協会ホームページへの掲載等を通じて公表する予定である。

最後に、本協会では、大学全体の改善を継続的に支援することを目的としていることから、大学評価で適合と認定した大学に対し、「大学評価結果」において提言した事項（「勧告」及び「助言」）への対応状況・改善状況を、評価結果を受け取ってから3年後までに改善報告書にとりまとめて提出することを要請している。

本年度は60大学から改善報告書が提出され、これをもとに、改善報告書検討分科会（主査・委員あわせて7名）において検討を行い、同分科会報告書を取りまとめ大学評価委員会に提出した。

大学評価委員会委員長は、同分科会報告書に基づき「改善報告書検討結果報告書（案）」を作成し、本協会は、「改善報告書検討結果報告書」を理事会の議を経て確定し、提出大学に通知した。

## （2）短期大学の認証評価

認証評価第2期目の1年目となる本年度は、以下3短期大学から申請があった。

### 認証評価申請の短期大学

（五十音順）

（公立）川崎市立看護短期大学

（私立）龍谷大学短期大学部

（公立大学法人）山形県立米沢女子短期大学

2013（平成 25）年度の短期大学認証評価にあたっては、短期大学認証評価の中心となる短期大学評価委員会（委員 15 名）の下に、申請短期大学ごとに短期大学評価分科会を設置した（主査、委員あわせて 14 名）他、各短期大学の財務状況については、短期大学財務評価分科会（主査・委員あわせて 5 名）を設置し評価を行った。

評価作業の経過については、各分科会における評価に先立ち、4月に短期大学評価委員会を開催し、2013（平成 25）年度の短期大学認証評価における委員の職務に関して周知徹底を図った。また、5月には、評価者研修セミナーを開催し、短期大学認証評価の趣旨と

その具体的実施方法の周知を図った。その後、8月に分科会において具体的な評価を実施し、分科会での書面における評価を踏まえ、申請した3短期大学に対して実地調査を行った。短期大学評価委員会は、その結果をもとに「評価結果（委員会案）」を作成し、これを申請短期大学に提示するとともに、3短期大学よりそれに対する意見申立を受け付けた。さらに、短期大学評価委員会は、申し立てられた意見を検討し必要な修正を行い、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「短期大学認証評価結果」を、申請短期大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度短期大学認証評価の結果、以下の3短期大学を本協会の定める短期大学基準に適合していると認定した。

#### 短期大学認証評価の結果、短期大学基準への適合認定を行った短期大学

(五十音順)

(公立) 川崎市立看護短期大学

(私立) 龍谷大学短期大学部

(公立大学法人) 山形県立米沢女子短期大学

この他、国内の全ての短期大学に対し2014（平成26）年度以降の評価申請についてアンケートを実施するとともに、4月には、2014（平成26）年度に申請を予定している短期大学を対象とする「短期大学認証評価実務説明会」を実施した。

また、正会員大学・短期大学の内部質保証システムの整備に対する支援の一環として、大学・短期大学の自己点検・評価に資するテーマ別勉強会を開催した。2013（平成25）年度は、本協会の大学評価を受ける予定である正会員大学を対象に、自己点検・評価に関する基礎的な知識の修得を希望する職員に向けた勉強会と、教育効果を高めるさまざまな取り組みを積極的に推進し成果を上げている大学による事例報告及び意見交換を行う勉強会を実施した。

また、本協会では、短期大学全体の改善を継続的に支援することを目的として、短期大学認証評価で適合認定をした短期大学に対し、「短期大学認証評価結果」において提言された事項（「勧告」及び「助言」）への対応状況・改善状況を、評価結果を受け取ってから3年後までに改善報告書にとりまとめて提出することを要請している。

本年度は1短期大学から改善報告書が提出され、これをもとに、改善報告書検討分科会（主査・委員あわせて3名）において検討を行い、同分科会検討結果報告書（案）を取りまとめた。

短期大学評価委員会委員長は、同分科会報告書に基づき「改善報告書検討結果報告書（案）」を作成し、本協会は、「改善報告書検討結果報告書」を理事会の議を経て確定し、当該短期大学に通知した。



### (3) 法科大学院の認証評価

法科大学院認証評価の第2期目の2年目にあたる本年度は、以下の12法科大学院から認証評価の申請があった。

#### 認証評価申請の法科大学院

(五十音順)

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| (私立) 神奈川大学大学院法務研究科法務専攻    | (私立) 南山大学大学院法務研究科法務専攻   |
| (私立) 関西大学大学院法務研究科法曹養成専攻   | (私立) 日本大学大学院法務研究科法務専攻   |
| (私立) 関東学院大学大学院法務研究科実務法学専攻 | (私立) 白鷗大学大学院法務研究科法務専攻   |
| (私立) 甲南大学大学院法学研究科法務専攻     | (私立) 広島修道大学大学院法務研究科法務専攻 |
| (私立) 中京大学大学院法務研究科法務専攻     | (私立) 明治大学大学院法務研究科法務専攻   |
| (私立) 桐蔭横浜大学大学院法務研究科法務専攻   | (私立) 名城大学大学院法務研究科法務専攻   |

本年度の認証評価の実施にあたっては、のべ64名の評価者がこれに従事し、法科大学院認証評価委員会及びその下に設置した12の法科大学院認証評価分科会において評価作業を行った。

評価作業の経過については、各法科大学院認証評価分科会の主査及び委員を対象とした評価者研修セミナーを開催し、その後、書面評価及び実地調査を行った。法科大学院認証評価委員会においては、「法科大学院認証評価結果(委員会案)」を作成し、これに対する申請大学からの意見申立を踏まえ、「法科大学院認証評価結果(案)」をまとめ、理事会に上程した。なお、同委員会が「法科大学院認証評価結果(案)」を作成するにあたっては、関係規程で定めた評価プロセスに則り、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「法科大学院認証評価結果」を申請大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、「法科大学院認証評価結果」は、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度の認証評価の結果、以下の法科大学院を本協会の定める法科大学院基準に適合していると認定した。

#### 認証評価の結果、法科大学院基準への適合認定を行った法科大学院

(五十音順)

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| (私立) 神奈川大学大学院法務研究科法務専攻  | (私立) 日本大学大学院法務研究科法務専攻   |
| (私立) 関西大学大学院法務研究科法曹養成専攻 | (私立) 広島修道大学大学院法務研究科法務専攻 |
| (私立) 南山大学大学院法務研究科法務専攻   | (私立) 明治大学大学院法務研究科法務専攻   |

なお、評価の結果、本協会の定める法科大学院基準に適合していないと判定した法科大

学院を設置する中京大学、白鷗大学及び名城大学から異議申立があった。この申立は法科大学院異議申立審査会において審査を行い、理事会の議を経て確定した「裁決」は、2014（平成 26）年 5 月には申し立てのあった大学に通知し、文部科学大臣へ報告し、本協会ホームページへの掲載等を通じて公表する予定である。

また、過去の法科大学院認証評価を受けた大学院のうち、法政大学法科大学院（2012（平成 24）年度）に対しては、法科大学院基準に適合していると認定する一方で、認定期間を通じて問題事項に関する継続的な検証を行うこととしており、本年度についても、当該法科大学院からの提出資料等を通じて検証作業を行った。その結果、民事訴訟法分野の科目を担当する専任教員（研究者）に当該分野に関する高度な指導能力が認められない件については、依然として問題が解消されたものとは判断できないことから、引き続き次年度も同様の報告書等の提出を要請した。なお、この検証結果の報告・公表等は、「法科大学院認証評価」と同様に実施した。

さらに、2011（平成 23）年度の追評価により、先の評価結果とあわせて認定した 1 法科大学院より、改善報告書の提出があった。提出された各改善報告書に基づいて、法科大学院認証評価委員会の下に設置した改善報告書検討分科会は、評価結果における「勧告」及び「問題点」の改善状況の検討を行い、その結果を当該法科大学院に通知した。

加えて、2008（平成 20）年度又は 2009（平成 21）年度に本協会の法科大学院認証評価を受けた 3 法科大学院から提出された 2012（平成 24）年度に生じた教育課程又は教員組織の重要な変更事項に関する届出に基づき、「教育課程又は教員組織に関する重要な変更に対する評価結果への付記事項」を取りまとめ、報告・公表を行った。

#### （４）経営系専門職大学院の認証評価

経営系専門職大学院認証評価の第 2 期目の 1 年目にあたる本年度は、以下の 11 経営系専門職大学院から認証評価の申請があった。

##### 認証評価申請の経営系専門職大学院

（五十音順）

- （国立） 小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻
- （国立） 香川大学大学院地域マネジメント研究科地域マネジメント専攻
- （国立） 九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻
- （私立） 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科工学マネジメント専攻
- （私立） 中央大学大学院国際会計研究科国際会計専攻
- （私立） 東京理科大学大学院イノベーション研究科技術経営専攻
- （私立） 同志社大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻
- （公立） 兵庫県立大学大学院経営研究科経営専門職専攻
- （私立） 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科イノベーション・マネジメント専攻

- ( 私立 ) 明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科グローバル・ビジネス専攻
- ( 私立 ) 早稲田大学大学院ファイナンス研究科ファイナンス専攻

2013（平成 25）年度の経営系専門職大学院認証評価の実施にあたっては、53 名の評価者がこれに従事し、経営系専門職大学院認証評価委員会及びその下に設置した 11 の経営系専門職大学院認証評価分科会において評価作業を行った。

評価作業の経過については、まず、11 の分科会の主査により、担当する経営系専門職大学院の概要や分科会における検討のポイントを記載した概要メモが作成され、5 月に主査研修会を開催した。その後、概要メモ等に基づき、各経営系専門職大学院認証評価分科会の主査及び委員を対象とした評価者研修セミナーを開催し、書面評価及び実地調査を行った。その結果をもとに、経営系専門職大学院認証評価委員会は「経営系専門職大学院認証評価結果（委員会案）」を作成し、これに対する申請大学からの意見申立を踏まえ「経営系専門職大学院認証評価結果（案）」としてとりまとめ、理事会に上程した。なお、同委員会が「経営系専門職大学院認証評価結果（案）」を作成するにあたっては、関係規程で定めた評価プロセスに則り、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「経営系専門職大学院認証評価結果」を申請大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、「経営系専門職大学院認証評価結果」は、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度の認証評価の結果、以下の経営系専門職大学院を本協会の定める経営系専門職大学院基準に適合していると認定した。

認証評価の結果、経営系専門職大学院基準への適合認定を行った経営系専門職大学院

(五十音順)

- ( 国立 ) 小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻
- ( 国立 ) 香川大学大学院地域マネジメント研究科地域マネジメント専攻
- ( 国立 ) 九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻
- ( 私立 ) 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科工学マネジメント専攻
- ( 私立 ) 中央大学大学院国際会計研究科国際会計専攻
- ( 私立 ) 東京理科大学大学院イノベーション研究科技術経営専攻
- ( 私立 ) 同志社大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻
- ( 公立 ) 兵庫県立大学大学院経営研究科経営専門職専攻
- ( 私立 ) 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科イノベーション・マネジメント専攻
- ( 私立 ) 明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科グローバル・ビジネス専攻
- ( 私立 ) 早稲田大学大学院ファイナンス研究科ファイナンス専攻

また、2010（平成 22）年度に経営系専門職大学院認証評価において基準に適合している

と認定した8大学院より、改善報告書の提出があった。提出された各改善報告書に基づいて、経営系専門職大学院認証評価委員会の下に設置した2つの改善報告書検討分科会は、評価結果における「勧告」及び「問題点（検討課題）」の改善状況の検討を行い、その結果を当該経営系専門職大学院に通知した。

さらに、2009（平成21）年度又は2010（平成22）年度に本協会経営系専門職大学院認証評価を受けた大学院のうち2大学院から提出された2012（平成24）年度に生じた教育課程又は教員組織の重要な変更事項に関する届出に基づき、「教育課程又は教員組織に関する重要な変更に対する評価結果への付記事項」を取りまとめ、報告・公表を行った。

加えて、前年度に引き続き、経営系専門職大学院を含むビジネス・スクールの質向上に貢献するため、情報交換及び研修の場として、6月に本協会において、「第5回J U A Aビジネス・スクールワークショップ」を「経営系専門職大学院を含むビジネス・スクールにおける将来課題」をテーマに開催した。同ワークショップでは、経済同友会会員の方々等の参加者を得て、経営系専門職大学院を含むビジネス・スクール関係者と活発な討議が行われた。

このほか、2014（平成26）年度に認証評価を申請する予定の経営系専門職大学院の教職員を対象に、「経営系専門職大学院認証評価実務説明会」を5月に開催し、第2期目の経営系専門職大学院認証評価における変更点や申請手続・提出資料の準備に関して説明及び質疑応答を行った。また、第2期目の経営系専門職大学院認証評価の準備を行った大学院の点検・評価担当者からの事例報告も併せて行った。

#### （5）公共政策系専門職大学院の認証評価

認証評価4年目となる本年度は、以下の公共政策系専門職大学院から申請があった。

##### 認証評価申請の公共政策系専門職大学院

（五十音順）

（国立） 東京大学大学院公共政策学連携研究部・教育部公共政策学専攻

（国立） 一橋大学大学院国際・公共政策研究部・教育部国際・公共政策専攻

2013（平成25）年度の公共政策系専門職大学院認証評価の実施にあたっては、18名の評価者がこれに従事し、公共政策系専門職大学院認証評価委員会及びその下に設置した公共政策系専門職大学院認証評価分科会において評価作業を行った。

評価作業の経過については、認証評価分科会の主査及び委員を対象とした評価者研修セミナーを開催し、その後、書面評価及び実地調査を行った。公共政策系専門職大学院認証評価委員会は、「公共政策系専門職大学院認証評価結果（委員会案）」を作成し、これに対する申請大学からの意見申立を踏まえ、「公共政策系専門職大学院認証評価結果（案）」を

まとめ、理事会に上程した。なお、同委員会が評価結果を作成するにあたっては、規程で定めた評価プロセスに則り、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「公共政策系専門職大学院認証評価結果」を申請大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、「公共政策系専門職大学院認証評価結果」は、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度公共政策系専門職大学院認証評価の結果、以下の公共政策系専門職大学院を本協会の定める公共政策系専門職大学院基準に適合していると認定した。

認証評価の結果、公共政策系専門職大学院基準への  
適合認定を行った公共政策系専門職大学院

(五十音順)

- ( 国立 ) 東京大学大学院公共政策学連携研究部・教育部公共政策学専攻
- ( 国立 ) 一橋大学大学院国際・公共政策研究部・教育部国際・公共政策専攻

また、公共政策系専門職大学院基準は、公共政策系専門職大学院基準委員会における改定作業が終了し、パブリックコメントを実施するとともに基準委員会の議を経て、7月開催の理事会において改定が承認された。

さらに、2014（平成 26）年度に申請する予定の大学院より実務説明会開催の要請があったため、個別に実施した。

なお、2011（平成 23）年度までに本協会公共政策系専門職大学院認証評価を受けた大学院から2012（平成 24）年度に生じた教育課程又は教員組織の重要な変更事項に関する届出はなかった。

#### (6) 公衆衛生系専門職大学院の認証評価

認証評価3年目となる本年度は、以下の公衆衛生系専門職大学院から申請があった。

認証評価申請の公衆衛生系専門職大学院

(五十音順)

- ( 国立 ) 九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻
- ( 国立 ) 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻

2013（平成 25）年度の公衆衛生系専門職大学院認証評価の実施にあたっては、13名の評価者がこれに従事し、公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会及びその下に設置した公衆衛生系専門職大学院認証評価分科会において評価作業を行った。

評価作業の経過については、認証評価分科会の主査及び委員を対象とした評価者研修セミナーを開催し、その後、書面評価及び実地調査を行った。公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会は、「公衆衛生系専門職大学院認証評価結果（委員会案）」を作成し、これに対する申請大学からの意見申立を踏まえ、「公衆衛生系専門職大学院認証評価結果（案）」をまとめ、理事会に上程した。なお、同委員会が評価結果を作成するにあたっては、規程で定めた評価プロセスに則り、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「公衆衛生系専門職大学院認証評価結果」を申請大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、「公衆衛生系専門職大学院認証評価結果」は、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度公衆衛生系専門職大学院認証評価の結果、以下の公衆衛生系専門職大学院を本協会の定める公衆衛生系専門職大学院基準に適合していると認定した。

認証評価の結果、公衆衛生系専門職大学院基準への  
適合認定を行った公衆衛生系専門職大学院

（五十音順）

- （国立） 九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻
- （国立） 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻

また、公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会において、本年度の認証評価について検証を行った結果、公衆衛生系専門職大学院基準の改定の必要性が示されたことから、3月開催の理事会において公衆衛生系専門職大学院基準委員会の設置が承認され、次年度から当該基準の改定作業に入る。

なお、2011（平成 23）年度に本協会公衆衛生系専門職大学院認証評価を受けた大学院から2012（平成 24）年度に生じた教育課程又は教員組織の重要な変更事項に関する届出はなかった。

#### （7）知的財産専門職大学院の認証評価

認証評価1年目となる本年度は、以下の知的財産専門職大学院から申請があった。

認証評価申請の知的財産専門職大学院

- （私立） 大阪工業大学大学院知的財産研究科知的財産専攻

2013（平成 25）年度の知的財産専門職大学院認証評価の実施にあたっては、12名の評価者がこれに従事し、知的財産専門職大学院認証評価委員会及びその下に設置した知的財産

専門職大学院認証評価分科会において評価作業を行った。

評価作業の経過については、認証評価分科会の主査及び委員を対象とした評価者研修セミナーを開催し、その後、書面評価及び実地調査を行った。知的財産専門職大学院認証評価委員会は、「知的財産専門職大学院認証評価結果（委員会案）」を作成し、これに対する申請大学からの意見申立を踏まえ、「知的財産専門職大学院認証評価結果（案）」としてとりまとめ、理事会に上程した。なお、同委員会が評価結果を作成するにあたっては、規程で定めた評価プロセスに則り、公正かつ妥当な評価結果となるよう努めた。

本協会は、理事会の議を経て確定した「知的財産専門職大学院認証評価結果」を申請大学に通知し、文部科学大臣に報告した。また、「知的財産専門職大学院認証評価結果」は、マスメディアに公表するとともに、本協会ホームページに全文を開示した。

本年度知的財産専門職大学院認証評価の結果、以下の知的財産専門職大学院を本協会の定める知的財産専門職大学院基準に適合していると認定した。

認証評価の結果、知的財産専門職大学院基準への適合認定を行った知的財産専門職大学院

（私立） 大阪工業大学大学院知的財産研究科知的財産専攻

さらに、2016（平成 26）年度に申請する予定の大学院より実務説明会開催の要請があったため、個別に実施した。

#### （8）グローバル・コミュニケーション分野の専門職大学院認証評価システムの構築に向けた検討

グローバル・コミュニケーション分野の専門職大学院を設置する国際教養大学から、同分野については認証評価機関が存在しないため、本協会に対して認証評価機関の申請の要請があり、理事会において、この要請を受け、グローバル・コミュニケーション分野の専門職大学院認証評価機関としての申請を行う方向で、検討委員会を設置することを決定した。

本年度は、この検討委員会を1回開催し、本協会が実施する大学評価及び専門職大学院認証評価を参考に検討を開始した。

#### （9）獣医学教育の専門分野別評価システムの構築に向けた検討

2011（平成 23）年に全国大学獣医学関係代表者協議会から獣医学教育の専門分野別評価の実施に向けた依頼があり、獣医学教育の専門分野別評価を実施する方向で検討委員会を設置した。

本年度は、この検討委員会を5回開催し、評価基準、評価体制、評価プロセス、評価方

法などを検討するとともに、その間、検討委員会の下に評価基準を検討するワーキング・グループを設置し、評価基準を検討した。

その結果をもって、3月に開催された全国大学獣医学関係代表者協議会に、「獣医学教育評価検討委員会における検討結果（検討委員会第1次案）」「獣医学教育に関する基準（検討委員会第1次案）」「獣医学教育評価 自己点検・評価ワークシート（検討委員会第1次案）」「獣医学教育評価 評価者用ワークシート（検討委員会第1次案）」を示し、現在、意見聴取を行っているところである。

#### **(10) 正会員資格判定**

本年度は、正会員の地位継続及び正会員資格取得のための申請がなかったため、正会員資格判定を行わなかった。

本年度は、理事会において「会員制度のあり方に関する審議の方向性について」として、①すでに正会員である大学については、永続的に正会員資格を認めること、②新たに正会員に加盟する大学は、大学評価を受けること、③大学評価において不適合と判定されるなど正会員に重大な問題が起こった場合、当該大学の正会員資格の取り扱いについて検討を行うこと、が示され、正会員資格判定委員会は、この方針に則り正会員のあり方等の具体的検討を開始した。

#### **(11) 諸基準の設定及び改定**

本年度は、基準委員会を中心に次の4点について検討を行った。1点目として、基準委員会のもとに設置された用語検討ワーキング・グループにおいて、本協会の諸基準で使用している用語の解説を取りまとめた用語集の作成作業を行った。2014（平成26）年度前期中にワーキング・グループの作業を終了し、この作業結果を基準委員会に上程する予定である。2点目として、基準委員会、大学評価企画立案委員会及び大学評価委員会のもとに設置された大学評価改善検討ワーキング・グループにおいて、第3期の大学評価の改善に向けた検討を進めた。このワーキング・グループの検討内容については、適宜、基準委員会に報告がなされ、同委員会は大学基準の改定の観点から第3期大学評価システムの改革方向について審議した。3点目として、公共政策系専門職大学院基準委員会において審議された公共政策系専門職大学院基準の改定について審議した。4点目として、獣医学教育に関する基準の位置づけ等について、獣医学教育評価検討委員会の関係者との意見交換を実施した。

#### **(12) 大学評価に関する調査研究**

第3期認証評価に向けた大学評価システムの改革のため、大学評価企画立案委員会、基



準委員会及び大学評価委員会の下に設置したワーキング・グループにおいて所要の審議を行い、また、大学評価企画立案委員会においても第3期認証評価における大学評価のあり方の基本方針について審議を進めた。

このほか、今年度から実施した「学長セミナー」（9月開催）では、国内外の4名の学長及び学長経験者からの基調講演の後、このセミナーに参加した正会員の学長と講演者4名とで、「21世紀の大学はどこに向かうか—学長の役割—」をテーマに討論を行った。また、大学評価シンポジウム（3月開催）では、「社会が求める大学評価とは」をテーマにパネルディスカッションを実施した。

### （13）広報活動

大学の教育研究活動等の質的向上のための情報提供等を目的として、本年度も『会報』、『じゅあ J U A A』、『大学評価研究』を以下の通り刊行し、正会員、賛助会員及び関係機関等への配布を行い、一部は本協会ホームページで公開をした。

- ・『大学評価研究』第12号      6月／ 1,700部発行
- ・『会報』第95号              9月／ 9,200部発行
- ・『じゅあ J U A A』第51号    10月／97,000部発行
- ・『じゅあ J U A A』第52号    3月／96,500部発行

その他、機関別認証評価第2期からは、朝日新聞全国版に広告記事を掲載し、前年度の大学評価で適合と認定した大学を再度公表し、あわせて、認証評価制度の第2期において本協会が重視している「内部質保証システムの有効性」等に関して、大学の実際の取り組みを学長のインタビュー形式で取り上げ、本協会の活動と併せて社会に周知した。

- ・朝日新聞全国版広告記事  
掲載日 9月28日（日）  
サイズ 全15段（新聞片面1頁）

#### 紙面構成

- （1）大学の取組（3名の学長インタビュー）  
宮城教育大学 見上一幸学長  
島根県立大学 本田雄一学長  
亜細亜大学 池島政広学長
- （2）大学評価適合29大学の紹介

なお、広報委員会は、7月、12月に開催し、広報誌『じゅあ J U A A』の編集について審議したほか、新聞広告記事の構成や今後の広報活動の在り方、本協会ホームページのリニューアル等について検討を行った。

第 65 回広報委員会（7 月 19 日（金）開催）

- ・『会報』第 95 号について
- ・朝日新聞広告記事について
- ・『じゅあ J U A A』第 51 号の構成について
- ・大学基準協会の広報の在り方について

第 66 回広報委員会（12 月 6 日（金）開催）

- ・朝日新聞広告記事（平成 25 年 9 月 28 日掲載）に関するアンケート調査結果及び 2014 年度の方向性について
- ・『じゅあ J U A A』第 52 号の構成について
- ・本協会ホームページの一部リニューアルについて

#### （14）文部科学省の諸審議会等への対応

本年度は、文部科学省からの依頼を受けて、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会の委員（本委員 4 名、特別委員 18 名）を推薦した。

なお、中央教育審議会等の審議に対して意見の提出は行わなかった。

#### （15）国際化への対応

本協会は、I N Q A A H E（International Network for Quality Assurance Agencies in Higher Education：高等教育質保証機関国際ネットワーク）及び A P Q N（Asia-Pacific Quality Network：アジア太平洋質保証ネットワーク）の正会員であり、また A A P B S（Association of Asia-Pacific Business School：アジア太平洋ビジネス・スクール協会）の賛助会員である。

本年度は、I N Q A A H E 及び A P Q N が開催する総会（いずれも台湾）に、役員及び職員が参加し、海外機関・大学等との情報交換を行った。また、その際、台湾の H E E A C T（Higher Education Evaluation and Accreditation Council of Taiwan：台湾高等教育評鑑中心基金会）及び T W A E A（Taiwan Assessment and Evaluation Association：台湾評監協会）と協力協定を締結した。

また、A A P B S が開催した Academic Conference（香港）に、経営系専門職大学院認証評価委員会委員及び本協会職員が、総会（ニュージーランド）に、経営系専門職大学院認証評価委員会委員が参加して、海外機関・大学等との情報交換を行った。

さらに、米国のピッツバーグ大学の国際サービス室の職員 3 名の来訪があり、本協会職員と情報交換を行った。

海外への情報発信については、全ての評価結果の概要を取りまとめた英文資料を、加盟する I N Q A A H E、A P Q N 及び A A P B S に対して送付し、これらを通じて広く発信

するとともに、在京の各国大使館に送付するなどして、本協会の国際的な認知度の向上に努めた。

#### (16) 所蔵資料のアーカイブ化への取組

本協会は、所蔵する戦後改革期以降の資料について、多くの研究者が研究資料として活用できるように、その体系的整備を進めている。本年度は、昨年度に引き続き、すでにマイクロフィルム化されている書庫保存資料の電子化を行った。また、電子化されたデータのうち、法人化以前の資料について詳細目録作成を進めた。

#### (17) 高等教育のあり方研究会の活動

2011(平成23)年11月に発足した高等教育のあり方研究会では、これまで進めてきた「大学評価理論の体系化に向けた調査研究」に加えて、新たに「高等教育のアーティキュレーションに関する調査研究」と「内部質保証のあり方に関する調査研究」を研究テーマに設定し、併せて同研究会の改組を行った。すなわち、高等教育のあり方研究会のもとに研究テーマごとに部会を設置してその部会が具体的調査研究を行うこととした。

まず、大学評価理論の体系化に向けた調査研究については、これまで実施してきた大学評価の現状と課題に関する国際的な調査結果をもとに最終的報告書の取りまとめ作業を行った。また、高等教育のアーティキュレーションに関する調査研究では、高等教育におけるアーティキュレーションの制度枠組みとしての実情を把握するため、資料の収集及び文献調査並びに訪問調査国及び調査内容等について検討を行った。内部質保証のあり方に関する調査研究では、わが国の内部質保証の実態調査を実施するべく、アンケートを作成し全ての大学に対してアンケート調査を実施した。

なお、大学評価理論の体系化に向けた調査研究の結果については、2014(平成26)年度の早い段階で、また高等教育のアーティキュレーションに関する調査研究及び内部質保証のあり方に関する調査研究の結果については、2014(平成26)年度内に、取りまとめる予定である。

#### (18) 本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組

大学職員等(本協会の研修修了者)と本協会職員とが交流し、わが国内外の高等教育を取り巻く諸課題について研究し相互に研鑽し合うことを目指す活動として、前年度に引き続き、「大学職員等と大学基準協会職員との合同研修会」を9月に開催した。

このほか、大学職員の資質向上に関わる基礎的・実践的理論の確立に貢献し、その成果を広く大学関係者に啓発するとともに、大学職員の実務に活用することを目的とした定期刊行物『大学職員論叢』の第2号を3月に発刊し、正会員、賛助会員及び関係機関等への

配布を行った（1,900部発刊）。

また、本協会専任職員及び専門職員（大学から派遣されている研修員）等のより一層の資質向上を図るため、職員研修プログラムを策定し、わが国内外の高等教育を取り巻く諸課題を取り上げて、有識者を外部講師として招き講習会を実施することや、上記職員等が報告者となり発表を行う局内職員研修会を本年度中に合計6回実施した。

#### **(19) 会員サービスの充実に向けた取組**

本年度は、前述のように、近く本協会の大学評価を受ける予定である正会員を対象に、自己点検・評価に関する基礎的な知識の修得を希望する教職員に向けて勉強会を開催した。また、正会員から推薦された大学評価の評価員候補者を主な対象者として、大学評価シンポジウムを開催した（前掲）。

さらに、本協会が刊行した出版物についても、正会員及び賛助会員に対して一定部数を送付し、大学評価をはじめとする各種情報の提供を行った。

#### **(20) 自己点検・評価と中期計画の策定**

本年度は、自己点検・評価委員会及び自己点検・評価実施委員会のもとで、前年度から継続の自己点検・評価を実施し、その結果を報告書に取りまとめた。同報告書は1月開催の第482回理事会で承認され、本協会ホームページで公表した。

また、自己点検・評価結果をもとに、本協会の組織及び諸活動の改善に資するために、外部評価を受けることを決定した。この決定を受けて外部評価にかかる規程を整備し外部評価委員会を設置した。

さらに、独立行政法人改革に伴う認証評価申請件数の増加への対応について、理事会のもとに組織改革検討ワーキング・グループを設置して、本協会の管理運営体制及び事務局体制の充実、財政基盤の強化等について検討を行った。

次年度においては、自己点検・評価結果、外部評価結果等を踏まえて、中長期計画の策定を行い、本協会の組織・活動の方向性を明示する予定である。

#### **(21) 事業サポートの強化**

本協会では、定款第3条に掲げる目的「内外の大学に関する調査研究を行い、会員の自主的努力と相互的援助によって、わが国における大学の質的向上を図るとともに、大学の教育研究活動等の国際的協力に貢献することを目的とする」を目指して、本年度も上記に掲げた具体的事業項目を中心に事業を執行してきた。

そして、本協会を取り巻く環境が目まぐるしく変化するなかで、限られた資源を有効に活用し、盤石な事業執行体制を確保するために、各種の事業サポートを展開してきた。

とりわけ、本年度は、新・会員管理システム構築のための検討とサーバーのクラウド化の検討を開始したほか、前年度から継続して検討を進めてきたタブレット端末を活用した会議資料のペーパーレス化を行い、あわせてWeb会議システムを導入し、理事会や委員会等の会議運営の効率化を図った。

以 上

参考資料 平成25年度理事会・評議員会・委員会名簿

(平成26年3月31日現在)

1. 理事会

役名	氏名	所属名
会長	納谷 廣美	明治大学
副会長	浅原 利正	広島大学
副会長	勝野 眞吾	岐阜薬科大学
副会長	川口 清史	立命館大学
副会長	齋藤 康	千葉大学
副会長	佐藤 東洋士	桜美林大学
副会長	増田 壽男	法政大学
理事	有川 節夫	九州大学
理事	石川 憲一	金沢工業大学
理事	井上 琢智	関西学院大学
理事	植木 俊哉	東北大学
理事	大山 喬史	東京医科歯科大学
理事	岡安 勲	北里大学
理事	鎌田 薫	早稲田大学
理事	楠見 晴重	関西大学
理事	小出 忠孝	愛知学院大学
理事	近藤 倫明	北九州市立大学
理事	佐藤 和人	日本女子大学
理事	島本 和明	札幌医科大学
理事	清家 篤	慶應義塾大学
理事	仙波 憲一	青山学院大学
理事	高田 邦昭	群馬大学
理事	永田 恭介	筑波大学
理事	中村 信一	金沢大学
理事	長谷川 壽一	東京大学
理事	原島 文雄	首都大学東京
理事	平野 俊夫	大阪大学
理事	福田 秀樹	神戸大学
理事	福原 紀彦	中央大学
理事	見上 一幸	宮城教育大学
理事	水野 明哲	工学院大学
理事	村田 晃嗣	同志社大学
理事	山口 佳三	北海道大学
理事	吉岡 知哉	立教大学
監事	今田 寛	元広島女学院大学
監事	湊 晶子	元東京女子大学

## 2. 評議員会

役名	氏名	所属名
評議員	青木 信之	広島市立大学
評議員	赤松 徹眞	龍谷大学
評議員	石積 勝	神奈川大学
評議員	市川 太一	広島修道大学
評議員	井上 正崇	大阪工業大学
評議員	片山 卓也	北陸先端科学技術大学院大学
評議員	香取 薫	青森公立大学
評議員	北川 薫	中京大学
評議員	木苗 直秀	静岡県立大学
評議員	G.W.バークレー	西南学院大学
評議員	國枝 マリ	津田塾大学
評議員	佐藤 元彦	愛知大学
評議員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
評議員	杉村 芳美	甲南大学
評議員	鈴木 邦雄	横浜国立大学
評議員	鈴木 正誠	元NTTコミュニケーションズ株式会社
評議員	高野 二郎	東海大学
評議員	高野 敏行	釧路公立大学
評議員	滝澤 正	上智大学
評議員	竹村 牧男	東洋大学
評議員	戸 莉 創	名古屋市立大学
評議員	中村 慶久	岩手県立大学
評議員	日比谷 潤子	国際基督教大学
評議員	福井 直敬	武蔵野音楽大学
評議員	福井 憲彦	学習院大学
評議員	藤嶋 昭	東京理科大学
評議員	三島 良直	東京工業大学
評議員	村上 宏之	松山大学
評議員	山口 徹	株式会社P H P 研究所

## 3. 評議員選定委員会

役名	氏名	所属名
委員	有馬 利男	富士ゼロックス株式会社
委員	今田 寛	元広島女学院大学
委員	香取 薫	青森公立大学
委員	鈴木 邦雄	横浜国立大学
委員	福井 憲彦	学習院大学
委員	水谷 工	読売新聞大阪本社
委員	和田 義博	和田義博会計事務所

#### 4. 顧問

役名	氏名	所属名
元副会長	塩野谷 祐一	元一橋大学長
元副会長	清水 司	元早稲田大学総長
元会長	末松 安晴	元東京工業大学長
元会長	田中 郁三	元東京工業大学長
元会長	戸田 修三	元中央大学長
元会長	西原 春夫	元早稲田大学総長
元副会長	肥田野 直	元東京大学教授
元会長	和田 光史	元九州大学総長

#### 5. 基準委員会

役名	氏名	所属名
委員長	井上 琢智	関西学院大学
副委員長	鈴木 久敏	元筑波大学
委員	新井 泰彦	関西大学
委員	圓月 勝博	同志社大学
委員	金子 隆	慶應義塾大学
委員	紙谷 雅子	学習院大学
委員	木村 雄二	工学院大学
委員	齋藤 美穂	早稲田大学
委員	佐々木 民夫	岩手県立大学
委員	鈴木 孝夫	青森県立保健大学
委員	関内 隆	東北大学
委員	関口 正司	九州大学
委員	竹本 田持	明治大学
委員	長坂 祐二	山口県立大学
委員	浜村 彰	法政大学
委員	福田 誠治	都留文科大学
委員	三上 隆	北海道大学
委員	矢野 眞和	桜美林大学
委員	山崎 志郎	首都大学東京
委員	山田 均	横浜国立大学



## 6. 大学評価

### (1) 大学評価委員会

役 名	氏 名	所 属 名
委員長	圓 月 勝 博	同 志 社 大 学
副委員長	清 水 一 彦	筑 波 大 学
委 員	浅 野 考 平	関 西 学 院 大 学
委 員	新 井 泰 彦	関 西 大 学
委 員	有 馬 利 男	富士ゼロックス株式会社
委 員	井 出 利 憲	愛媛県立医療技術大学
委 員	伊 藤 智 夫	北 里 大 学
委 員	小 野 祥 子	東 京 女 子 大 学
委 員	岸 本 喜久雄	東 京 工 業 大 学
委 員	木 村 彰 方	東 京 医 科 歯 科 大 学
委 員	木 村 雄 二	工 学 院 大 学
委 員	久 保 猛 志	金 沢 工 業 大 学
委 員	小 林 洋 司	東京都立桜修館中等教育学校
委 員	佐 野 慶 子	佐野公認会計士事務所
委 員	鈴 木 正 誠	元NTTコミュニケーションズ 株 式 会 社
委 員	関 内 隆	東 北 大 学
委 員	土 井 健 史	大 阪 大 学
委 員	當 瀬 規 嗣	札 幌 医 科 大 学
委 員	西 村 太 良	慶 應 義 塾 大 学
委 員	西 村 靖 敬	千 葉 大 学
委 員	浜 村 彰	法 政 大 学
委 員	原 田 久	立 教 大 学
委 員	福 宮 賢 一	明 治 大 学
委 員	藤 村 正 司	広 島 大 学
委 員	松 井 徹	京 都 大 学
委 員	松 山 倫 也	九 州 大 学
委 員	水 谷 工	読売新聞大阪本社
委 員	山 崎 志 郎	首 都 大 学 東 京
委 員	吉 岡 俊 正	東 京 女 子 医 科 大 学
委 員	藁 谷 友 紀	早 稲 田 大 学
幹 事	川 崎 友 嗣	関 西 大 学
幹 事	半 田 勝 久	東 京 成 徳 大 学
幹 事	堀 井 祐 介	金 沢 大 学
幹 事	横 井 和 彦	同 志 社 大 学
特別大学評価員	大 澤 慶 子	大 学 基 準 協 会

(2) 大学評価分科会

第 1 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	木 村 彰 方	東京医科歯科大学
委員	植 田 喜 久 子	日本赤十字広島看護大学
委員	黒 木 政 秀	福岡大学
委員	遠 藤 尚 光	北里大学

第 2 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	西 村 太 良	慶應義塾大学
委員	天 野 富 美 夫	大阪薬科大学
委員	桐 木 建 始	広島女学院大学
委員	中 井 伊 都 子	甲南大学
委員	濱 田 弘 樹	釧路公立大学
委員	前 田 伸 子	鶴見大学
委員	佛 坂 公 子	法政大学

第 3 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	岸 本 喜 久 雄	東京工業大学
委員	青 田 浩 幸	関西大学
委員	徳 前 元 信	福井県立大学
委員	金 刺 信 一	立教大学

第 4 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	長 谷 川 信	青山学院大学
委員	赤 井 孝 雄	杏林大学
委員	北 山 秋 雄	長野県看護大学
委員	西 村 公 雄	同志社女子大学
委員	中 村 和 己	京都橘大学

第 5 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	伊 藤 智 夫	北里大学
委員	黒 木 由 夫	札幌医科大学
委員	田 中 昭 男	大阪歯科大学
委員	中 島 茂	近畿大学

第 6 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	吉 岡 俊 正	東京女子医科大学
委員	中 垣 紀 子	静岡県立大学
委員	菱 沼 昭	獨協医科大学
委員	大 工 原 孝	日本大学

第 7 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	松 山 倫 也	九州大学
委員	旭 耕 一 郎	東京工業大学
委員	柴 崎 和 夫	國學院大學
委員	菅 原 光 政	岩手県立大学
委員	三 上 明 義	金沢工業大学
委員	田 中 秀 和	麻布大学

第 8 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	石 澤 末 三	帝塚山大学
委員	岡 崎 祐 司	佛教大学
委員	樺 島 博 志	東北大学
委員	佐 藤 吉 孝	学習院大学

第 9 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	外 池 力	明 治 大 学
委員	阿 部 裕 二	東 北 福 祉 大 学
委員	梅 村 坦	中 央 大 学
委員	大 高 泉	筑 波 大 学
委員	勝 俣 好 充	長 崎 純 心 大 学
委員	菊 池 道 樹	法 政 大 学
委員	中 江 桂 子	成 蹊 大 学
委員	吉 塚 和 治	北 九 州 市 立 大 学
委員	我 妻 学	首 都 大 学 東 京
委員	伊 豆 一 男	青 山 学 院 大 学
幹事	堀 井 祐 介	金 沢 大 学

第 11 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	井 出 利 憲	愛 媛 県 立 医 療 技 術 大 学
委員	見 尾 光 庸	就 実 大 学
委員	向 智 里	金 沢 大 学
委員	笹 井 博 見	福 井 県 立 大 学

第 13 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	竹 村 牧 男	東 洋 大 学
委員	網 倉 久 永	上 智 大 学
委員	安 藤 明 人	武 庫 川 女 子 大 学
委員	岡 田 信 弘	北 海 道 大 学
委員	吉 田 謙 一 郎	獨 協 医 科 大 学
委員	栗 原 伸 治	広 島 修 道 大 学
幹事	大 澤 慶 子	大 学 基 準 協 会

第 15 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	藁 谷 友 紀	早 稲 田 大 学
委員	石 田 仁 志	東 洋 大 学
委員	千 葉 貴 律	明 治 大 学
委員	中 村 芳 昭	青 山 学 院 大 学
委員	平 栗 健 二	東 京 電 機 大 学
委員	辺 見 一 男	長 崎 県 立 大 学
委員	平 山 崇	西 南 学 院 大 学

第 10 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	新 井 泰 彦	関 西 大 学
委員	池 本 良 子	金 沢 大 学
委員	石 堂 淳	岩 手 県 立 大 学
委員	佐 藤 伸 明	神 戸 学 院 大 学
委員	千 葉 敦	常 磐 大 学
委員	小 林 慎 一	京 都 産 業 大 学

第 12 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	北 村 和 夫	聖 心 女 子 大 学
委員	中 村 惠 子	札 幌 市 立 大 学
委員	松 岡 尚 敏	宮 城 教 育 大 学
委員	磯 貝 昭 夫	高 崎 健 康 福 祉 大 学

第 14 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	久 保 猛 志	金 沢 工 業 大 学
委員	河 村 良 行	福 岡 工 業 大 学
委員	日 比 野 靖	北 陸 先 端 科 学 技 術 大 学 院 大 学
委員	小 川 秀 治	関 西 学 院 大 学

第 16 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	浅 野 考 平	関 西 学 院 大 学
委員	今 泉 博 国	福 岡 大 学
委員	橋 本 佳 幸	京 都 大 学
委員	平 岡 聡	京 都 文 教 大 学
委員	増 田 大 三	近 畿 大 学
委員	森 浩 一	茨 城 県 立 医 療 大 学
委員	日 野 哲	東 北 学 院 大 学

## 第 17 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	當 瀬 規 嗣	札 幌 医 科 大 学
委員	岡 島 康 友	杏 林 大 学
委員	田 代 順 子	聖 路 加 看 護 大 学
委員	島 貫 憲 夫	東 海 大 学

## 第 19 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	進 藤 千 代 彦	東 北 大 学
委員	石 川 秀 也	北 海 道 医 療 大 学
委員	梅 博 久	金 沢 医 科 大 学
委員	山 村 昌 次	福 岡 大 学

## 第 21 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	小 野 祥 子	東 京 女 子 大 学
委員	遠 藤 俊 子	京 都 橘 大 学
委員	大 内 和 子	い わ き 明 星 大 学
委員	坂 井 堅 太 郎	広 島 女 学 院 大 学
委員	福 田 誠 治	都 留 文 科 大 学
委員	花 嶋 と み 子	神 奈 川 大 学

## 第 23 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	戸 田 洋 樹	駒 沢 女 子 大 学
委員	加 来 雄 之	大 谷 大 学
委員	北 林 利 治	京 都 橘 大 学
委員	半 藤 英 明	熊 本 県 立 大 学
委員	西 川 光 俊	大 阪 産 業 大 学

## 第 25 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	福 宮 賢 一	明 治 大 学
委員	於 保 幸 正	広 島 大 学
委員	高 倉 秀 行	立 命 館 大 学
委員	竹 村 泰 司	横 浜 国 立 大 学
委員	野 口 博 司	静 岡 県 立 大 学
委員	古 川 靖 洋	関 西 学 院 大 学
委員	村 瀬 篤	京 都 産 業 大 学
委員	西 村 豊	龍 谷 大 学
幹事	川 崎 友 嗣	関 西 大 学

## 第 18 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	公 文 溥	法 政 大 学
委員	大 曲 勝 久	長 崎 県 立 大 学
委員	深 津 睦 夫	皇 學 館 大 学
委員	湯 本 敦 子	獨 協 医 科 大 学
委員	落 合 英 樹	白 百 合 女 子 大 学

## 第 20 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	吉 澤 結 子	秋 田 県 立 大 学
委員	吉 海 直 人	同 志 社 女 子 大 学
委員	渡 邊 孝 憲	常 磐 大 学
委員	長 谷 川 順 子	佛 教 大 学

## 第 22 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	小 山 高 正	日 本 女 子 大 学
委員	後 藤 昌 弘	神 戸 女 子 大 学
委員	横 山 正 博	山 口 県 立 大 学
委員	関 口 正 美	津 田 塾 大 学

## 第 24 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	土 井 健 史	大 阪 大 学
委員	稲 垣 直 樹	岐 阜 薬 科 大 学
委員	辻 坊 裕	大 阪 薬 科 大 学
委員	難 波 一 安	神 戸 学 院 大 学

## 第 26 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	浜 村 彰	法 政 大 学
委員	明 石 欽 司	慶 應 義 塾 大 学
委員	石 川 鉄 郎	中 央 大 学
委員	岡 本 治 正	学 習 院 大 学
委員	神 田 雄 一	東 洋 大 学
委員	齐 藤 尚 文	中 京 大 学
委員	福 田 幸 男	横 浜 国 立 大 学
委員	村 田 裕 志	成 城 大 学
委員	山 本 幸 一	明 治 大 学
幹事	半 田 勝 久	東 京 成 徳 大 学

第 27 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	山 崎 志 郎	首 都 大 学 東 京
委員	小 澤 伸 光	駿 河 台 大 学
委員	高 村 民 雄	千 葉 大 学
委員	大 坪 成 生	名 古 屋 市 立 大 学

第 28 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	藤 村 正 司	広 島 大 学
委員	飯 島 淳 一	東 京 工 業 大 学
委員	大 月 実	大 東 文 化 大 学
委員	清 水 康 行	日 本 女 子 大 学
委員	竹 下 公 視	関 西 大 学
委員	林 智 良	大 阪 大 学
委員	羽 田 一 男	中 央 大 学

第 29 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	須 藤 賢 一	高 崎 健 康 福 祉 大 学
委員	小 倉 泉	首 都 大 学 東 京
委員	小 浦 誠 吾	九 州 保 健 福 祉 大 学
委員	齋 藤 真 左 樹	日 本 福 祉 大 学

第 30 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	前 田 早 苗	千 葉 大 学
委員	朝 比 奈 英 夫	京 都 光 華 女 子 大 学
委員	山 神 進	立 命 館 ア ジ ア 太 平 洋 大 学
委員	山 川 秀 人	聖 学 院 大 学

第 31 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	川 添 堯 彬	大 阪 歯 科 大 学
委員	天 野 敦 雄	大 阪 大 学
委員	出 口 眞 二	神 奈 川 歯 科 大 学
委員	瀧 川 孝	鶴 見 大 学

第 32 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	守 田 美 奈 子	日 本 赤 十 字 看 護 大 学
委員	中 村 美 鈴	自 治 医 科 大 学
委員	野 村 美 千 江	愛 媛 県 立 医 療 技 術 大 学
委員	樋 田 孝 史	杏 林 大 学

第 33 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	原 田 久	立 教 大 学
委員	宇 野 文 二	岐 阜 薬 科 大 学
委員	国 吉 光	東 京 電 機 大 学
委員	吉 川 茂	阪 南 大 学
委員	米 山 祐 司	北 海 道 大 学
委員	高 木 範 夫	早 稲 田 大 学

第 34 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	藤 井 一 弘	青 森 公 立 大 学
委員	神 先 秀 人	山 形 県 立 保 健 医 療 大 学
委員	堀 川 徹	京 都 外 国 語 大 学
委員	山 田 啓 一	中 村 学 園 大 学
委員	古 角 智 子	大 谷 大 学

第 35 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	西 村 靖 敬	千 葉 大 学
委員	瀧 澤 仁 唱	桃 山 学 院 大 学
委員	日 比 野 康 英	城 西 大 学
委員	柳 井 雅 人	北 九 州 市 立 大 学
委員	立 岡 幸 一	成 城 大 学

第 36 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	黒 田 裕 子	北 里 大 学
委員	大 日 向 輝 美	札 幌 医 科 大 学
委員	武 田 利 明	岩 手 県 立 大 学
委員	山 根 清	広 島 大 学

第 37 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	松 井 徹	京 都 大 学
委員	田 中 マ キ 子	山 口 県 立 大 学
委員	長 谷 川 幸 一	常 磐 大 学
委員	松 添 直 隆	熊 本 県 立 大 学
委員	加 藤 洋 子	首 都 大 学 東 京

第 38 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	木 村 雄 二	工 学 院 大 学
委員	今 里 佳 奈 子	愛 知 大 学
委員	永 井 博 史	近 畿 大 学
委員	喜 多 英 治	筑 波 大 学
委員	宗 宮 喜 代 子	岐 阜 聖 徳 学 園 大 学
委員	田 中 久 夫	高 崎 経 済 大 学
委員	花 田 昌 宣	熊 本 学 園 大 学
委員	矢 嶋 美 都 子	亜 細 亜 大 学
委員	佐 久 間 孝 行	東 洋 大 学
幹事	横 井 和 彦	同 志 社 大 学

第 39 群

役名	氏 名	所 属 名
主査	関 内 隆	東 北 大 学
委員	上 野 隆 三	立 命 館 大 学
委員	太 田 哲 男	同 志 社 大 学
委員	樫 見 由 美 子	金 沢 大 学
委員	竹 脇 出	京 都 大 学
委員	御 園 謙 吉	阪 南 大 学
委員	矢 倉 達 夫	関 西 学 院 大 学
委員	山 本 展 雅	東 北 学 院 大 学
委員	米 澤 義 衛	青 山 学 院 大 学
委員	立 仙 和 彦	関 西 大 学
幹事	大 澤 慶 子	大 学 基 準 協 会

(3) 大学財務評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	徳安 彰	法政大学
委員	井倉 博	学校法人近畿大学
委員	岡本 博志	北九州市立大学
委員	後藤 明夫	学校法人北里研究所
委員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
委員	杉崎 正彦	学校法人國學院大學
委員	橘 昇	学校法人工学院大学
委員	徳田 守	学校法人金沢工業大学
委員	鳥井 幸雄	学校法人早稲田大学
委員	永和田 隆一	学校法人神奈川大学
委員	平井 雪恵	学校法人立教学院
委員	松本 香	公認会計士松本香事務所

大学財務評価分科会 国・公立大学部会

役名	氏名	所属名
主査	岡本 博志	北九州市立大学
委員	加賀谷 次朗	筑波大学
委員	白崎 賢治	札幌医科大学
委員	福田 直史	高知工科大学
委員	山田 幸太郎	山田公認会計士事務所

大学財務評価分科会 私立大学部会

第1部会

役名	氏名	所属名
主査	井倉 博	学校法人近畿大学
委員	山本 尚明	学校法人慶應義塾
委員	波多野 隆一	学校法人獨協学園

第2部会

役名	氏名	所属名
主査	後藤 明夫	学校法人北里研究所
委員	高橋 一夫	学校法人日本大学
委員	白石 明	学校法人福岡大学

第 3 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	徳 田 守	学校法人金沢工業大学
委 員	菅 野 治 男	青 山 学 院 大 学
委 員	坂 本 康 浩	学校法人関西大学

第 4 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	永和田 隆 一	学校法人神奈川大学
委 員	豊 田 耕 三	学 校 法 人 立 命 館
委 員	山 田 憲 男	学校法人日本女子大学

第 5 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	鳥 井 幸 雄	学校法人早稲田大学
委 員	新 井 伊 佐 男	学校法人東京理科大学
委 員	永 代 達 三	学 校 法 人 明 治 大 学

第 6 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	橘 昇	学校法人工学院大学
委 員	尾 浪 英 人	学 校 法 人 学 習 院
委 員	山 下 利 彦	学 校 法 人 同 志 社

第 7 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	平 井 雪 恵	学校法人立教学院
委 員	道 上 裕 之	学 校 法 人 東 洋 大 学
委 員	宮 直 仁	宮直仁会計士事務所

第 8 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	杉 崎 正 彦	学校法人國學院大學
委 員	根 本 和 彦	学 校 法 人 津 田 塾 大 学
委 員	吉 田 民	学校法人根津育英会武蔵学園



(4) 再評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	清水一彦	筑波大学
委員	梅垣邦胤	名城大学
委員	境忠宏	淑徳大学
委員	野村芳正	千葉大学
委員	三浦俊二	東北福祉大学
委員	佐野慶子	佐野公認会計士事務所
委員	松本香	公認会計士松本香事務所

(5) 改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	圓月勝博	同志社大学
委員	大澤慶子	大学基準協会
委員	柏本吉章	神戸松蔭女子学院大学
委員	高井伸二	北里大学
委員	山田耕太	敬和学園大学
委員	玉造竹彦	元学校法人中央大学
委員	神林新	学校法人東洋大学

(6) 異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	勝野眞吾	岐阜薬科大学
委員	植木俊哉	東北大学
委員	岸田昌浩	九州大学
委員	滝澤正	上智大学
審査長	千葉吉裕	全国高等学校協会 進路指導協議会
委員	福島優子	福島優子公認 会計士事務所
委員	山下善久	山下法律事務所

## 7. 短期大学認証評価

### (1) 短期大学評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	小口 春久	日本歯科大学東京短期大学
副委員長	馬場 重行	山形県立米沢女子短期大学
委員	安達 雅彦	新見公立短期大学
委員	雨宮 照雄	三重短期大学
委員	漁田 俊子	静岡県立大学短期大学部
委員	石橋 敬太郎	岩手県立大学盛岡短期大学部
委員	窪田 和美	龍谷大学短期大学部
委員	佐藤 淳介	大分県立芸術文化短期大学
委員	竹森 正孝	岐阜市立女子短期大学
委員	舘 博	東京農業大学短期大学部
委員	松本 香	公認会計士 松本香事務所
委員	安田 尚道	常磐短期大学
委員	山口 徹	株式会社 P H P 研究所
委員	山田 賢治	日本大学短期大学部
委員	山本 和彦	千葉県立船橋高等学校

### (2) 短期大学評価分科会

#### 第1群

役名	氏名	所属名
主査	石橋 敬太郎	岩手県立大学盛岡短期大学部
委員	竹森 正孝	岐阜市立女子短期大学
委員	藤田 三恵	福井医療短期大学
委員	福田 孝幸	新見公立短期大学

#### 第2群

役名	氏名	所属名
主査	佐藤 淳介	大分県立芸術文化短期大学
委員	清水 誠	中村学園大学短期大学部
委員	名和田 清子	島根県立大学短期大学部
委員	西尾 宣明	プール学院大学短期大学部
委員	竹内 正樹	長野県短期大学

第3群

役名	氏名	所属名
主査	安田 尚道	常磐短期大学
委員	安達 励人	倉敷市立短期大学
委員	漁田 俊子	静岡県立大学短期大学部
委員	山田 賢治	日本大学短期大学部
委員	古谷 勇治	東京農業大学短期大学部

(3) 短期大学財務評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	雨宮 照雄	三重短期大学
委員	大日方 清剛	学校法人上智学院
委員	佐藤 貞悦	学校法人ソニー学園
委員	永岩 尊暢	大月短期大学

(4) 短期大学追評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	馬場 重行	山形県立米沢女子短期大学
委員	神谷 眞弓子	東海学院大学短期大学部
委員	土橋 正文	学校法人クラーク学園和泉短期大学

(5) 短期大学改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	窪田 和美	龍谷大学短期大学部
委員	安達 雅彦	新見公立短期大学
委員	館 博	東京農業大学短期大学部

(6) 短期大学異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	勝野 眞吾	岐阜薬科大学
委員	植木 俊哉	東北大学
委員	仙波 憲一	青山学院大学
委員	千葉 吉裕	全国高等学校進路指導協議会
委員	福島 優子	公認会計士
委員	藤本 芳則	大谷大学短期大学部
委員	山下 善久	山下法律事務所

## 8. 法科大学院認証評価

### (1) 法科大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	大村 雅彦	中央大学
副委員長	阪口 正二郎	一橋大学
委員	阿部 昌樹	大阪市立大学
委員	大塚 章男	筑波大学
委員	小名木 明宏	北海道大学
委員	甲斐 克則	早稲田大学
委員	片山 直也	慶應義塾大学
委員	河内 隆史	明治大学
委員	近藤 昌昭	司法研修所
委員	坂田 均	同志社大学
委員	坂田 宏	東北大学
委員	島岡 聖也	株式会社東芝
委員	竹内 淳	日本弁護士連合会
委員	田淵 浩二	九州大学
委員	辻 千晶	山梨学院大学
委員	中西 茂	読売新聞東京本社
委員	安井 宏	関西学院大学
委員	山口 英幸	司法研修所
委員	吉野 夏己	岡山大学
幹事	佐上 善和	立命館大学

### (2) 法科大学院認証評価分科会

#### 第1群

役名	氏名	所属名
主査	小名木 明宏	北海道大学
委員	上田 健介	近畿大学
委員	徳本 穰	筑波大学
委員	平田 厚	明治大学
委員	本間 佳子	創価大学
幹事	佐上 善和	立命館大学

第2群

役名	氏名	所属名
主査	片山直也	慶應義塾大学
委員	岩崎淳司	日本弁護士連合会
委員	倉持孝司	南山大学
委員	田島純藏	金沢大学
委員	辻脇葉子	明治大学
委員	森田憲右	筑波大学
幹事	佐上善和	立命館大学

第3群

役名	氏名	所属名
主査	坂田均	同志社大学
委員	伊東俊明	岡山大学
委員	梅津昭彦	新潟大学
委員	春日修	愛知大学
委員	望月栄里子	学習院大学

第4群

役名	氏名	所属名
主査	河内隆史	明治大学
委員	伊藤博史	静岡大学
委員	植田博	広島修道大学
委員	竹内淳	日本弁護士連合会
委員	竹中勲	同志社大学

第5群

役名	氏名	所属名
主査	安井宏	関西学院大学
委員	岩崎政明	横浜国立大学
委員	園田寿	甲南大学
委員	田上尚志	関東学院大学
委員	山田勝重	明治大学

## 第6群

役名	氏名	所属名
主査	大塚 章 男	筑波 大 学
委員	片山 典 之	日 本 弁 護 士 連 合 会
委員	佐藤 美 樹	金 沢 大 学
委員	末道 康 之	南 山 大 学
委員	遠山 純 弘	法 政 大 学

## 第7群

役名	氏名	所属名
主査	田淵 浩 二	九 州 大 学
委員	草鹿 晋 一	京 都 産 業 大 学
委員	鈴木 義 仁	神 奈 川 大 学
委員	多田 利 隆	西 南 学 院 大 学
委員	平野 哲 郎	龍 谷 大 学

## 第8群

役名	氏名	所属名
主査	阿部 昌 樹	大 阪 市 立 大 学
委員	石山 宏 樹	東 京 大 学
委員	上田 寛	立 命 館 大 学
委員	田中 宏 治	千 葉 大 学
委員	西 理	西 南 学 院 大 学
委員	松本 哲 泓	関 西 大 学

## 第9群

役名	氏名	所属名
主査	吉野 夏 己	岡 山 大 学
委員	今井 猛 嘉	法 政 大 学
委員	熊谷 健 一	明 治 大 学
委員	難波 讓 治	立 教 大 学
委員	野原 一 郎	一 橋 大 学

## 第10群

役名	氏名	所属名
主査	辻 千 晶	山 梨 学 院 大 学
委員	青野 博 之	駒 澤 大 学
委員	伊藤 博 路	名 城 大 学
委員	大石 和 彦	筑 波 大 学
委員	鈴木 芳 夫	中 央 大 学

第11群

役名	氏名	所属名
主査	阪口 正二郎	一橋大学
委員	王 晨	大阪市立大学
委員	丸山 雅夫	南山大学
委員	金子 泰輔	横浜国立大学
委員	遠山 信一郎	中央大学
委員	坂田 威一郎	司法研修所
幹事	佐上 善和	立命館大学

第12群

役名	氏名	所属名
主査	甲斐 克則	早稲田大学
委員	小橋 馨	近畿大学
委員	高橋 健一郎	横浜国立大学
委員	中村 芳彦	法政大学
委員	山田 省三	中央大学

(3) 法科大学院改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	坂田 宏	東北大学
委員	橋本 博之	慶應義塾大学
委員	村岡 啓一	一橋大学

(4) 法科大学院異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	川口 清史	立命館大学
委員	大山 隆司	元京都大学
委員	須崎 将人	ソフトバンク株式会社
委員	栃木 敏明	日本弁護士連合会
委員	福原 紀彦	中央大学
委員	松本 裕	法務省
委員	水谷 工	読売新聞大阪本社

## 9. 経営系専門職大学院認証評価

### (1) 経営系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	青井倫一	明治大学
副委員長	太田正孝	早稲田大学
委員	磯村和人	中央大学
委員	岡田克彦	関西学院大学
委員	蟹江章	北海道大学
委員	上西研	山口大学
委員	上林憲雄	神戸大学
委員	小西龍治	元グラクソ・スミスクライン株式会社
委員	坂本正典	東京理科大学
委員	永田晃也	九州大学
委員	中村洋	慶應義塾大学
委員	二宮大祐	イオン株式会社
委員	浜矩子	同志社大学
委員	藤村修三	東京工業大学
委員	藤村博之	法政大学
委員	藤森義明	株式会社LIXILグループ
委員	森本博行	首都大学東京
委員	横山研治	立命館アジア太平洋大学
委員	濱瀬牧子	株式会社LIXIL
委員	和田義博	和田義博会計事務所

### (2) 経営系専門職大学院認証評価分科会

#### 第1群

役名	氏名	所属名
主査	藤村博之	法政大学
委員	鈴木智弘	信州大学
委員	西岡正	兵庫県立大学
委員	若林広二	日本大学



第2群

役名	氏名	所属名
主査	横山 研治	立命館アジア太平洋大学
委員	亀川 雅人	立教大学
委員	城戸 宏史	北九州市立大学
委員	近藤 公彦	小樽商科大学

第3群

役名	氏名	所属名
主査	藤村 修三	東京工業大学
委員	浅羽 茂	早稻田大学
委員	鳥山 正博	立命館大学
委員	野口 晃弘	名古屋大学

第4群

役名	氏名	所属名
主査	永田 晃也	九州大学
委員	久保 元伸	山口大学
委員	佐々木 圭吾	東京理科大学
委員	西口 隆	新潟大学

第5群

役名	氏名	所属名
主査	蟹江 章	北海道大学
委員	鈴木 基史	甲南大学
委員	吉村 孝司	明治大学
委員	頼 誠	兵庫県立大学

第6群

役名	氏名	所属名
主査	上西 研	山口大学
委員	田中 秀穂	芝浦工業大学
委員	玉田 俊平太	関西学院大学
委員	根来 龍之	早稻田大学

第7群

役名	氏名	所属名
主査	太田正孝	早稲田大学
委員	荒木勉	上智大学
委員	石川淳	立教大学
委員	平野光俊	神戸大学

第8群

役名	氏名	所属名
主査	中村洋	慶應義塾大学
委員	田久保善彦	グロービス経営大学院
委員	松永裕己	北九州市立大学
委員	山口不二夫	明治大学

第9群

役名	氏名	所属名
主査	上林憲雄	神戸大学
委員	児玉充	日本大学
委員	佐竹隆幸	兵庫県立大学
委員	山本秀男	中央大学

第10群

役名	氏名	所属名
主査	森本博行	首都大学東京
委員	板倉宏昭	香川大学
委員	岩村充	早稲田大学
委員	村上健一郎	法政大学

第11群

役名	氏名	所属名
主査	岡田克彦	関西学院大学
委員	大西匡光	大阪大学
委員	木村哲	明治大学
委員	高田橋範充	中央大学

(3) 経営系専門職大学院改善報告書検討分科会

第1群

役名	氏名	所属名
主査	青井倫一	明治大学
委員	浜矩子	同志社大学
委員	坂本正典	東京理科大学

第2群

役名	氏名	所属名
主査	磯村和人	中央大学
委員	河崎照行	甲南大学
委員	沼田博幸	明治大学

(4) 国際事業推進分科会

役名	氏名	所属名
主査	青井倫一	明治大学
主査代理	小西龍治	元グラクソ・スミスクライン株式会社
委員	太田正孝	早稲田大学
委員	鈴木典比古	国際教養大学

(5) 経営系専門職大学院異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	増田壽男	法政大学
委員	安藤国威	ソニー生命保険株式会社
委員	岡俊子	株式会社マーバルパートナーズ
委員	島岡清美	堀法律事務所
委員	仙波憲一	青山学院大学
委員	高津尚志	IMD (International Institute for Management Development)
委員	山縣裕一郎	東洋経済新報社

## 10. 公共政策系専門職大学院認証評価

### (1) 公共政策系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	真 淵 勝	京 都 大 学
副委員長	縣 公一郎	早 稲 田 大 学
委員	飯 島 淳 子	東 北 大 学
委員	市 川 宏 雄	明 治 大 学
委員	岡 本 義 朗	新日本有限責任監査法人
委員	鳶 咲 子	跡見学園女子大学
委員	窪 田 好 男	京 都 府 立 大 学
委員	桑 島 京 子	独 立 行 政 法 人 国 際 協 力 機 構
委員	真 田 正 義	東 京 都
委員	田 邊 國 昭	東 京 大 学
委員	千 葉 恭 裕	人 事 院
委員	前 原 康 宏	一 橋 大 学
委員	真 山 全	大 阪 大 学
委員	宮 脇 淳	北 海 道 大 学
委員	横 道 清 孝	政 策 研 究 大 学 院 大 学

### (2) 公共政策系専門職大学院認証評価分科会

#### 第1群

役名	氏名	所属名
主 査	宮 脇 淳	北 海 道 大 学
委員	岡 本 義 朗	新日本有限責任監査法人
委員	小 西 敦	京 都 大 学
委員	笹 岡 雄 一	明 治 大 学
委員	塚 本 壽 雄	早 稲 田 大 学
委員	真 山 全	大 阪 大 学

#### 第2群

役名	氏名	所属名
主 査	田 邊 國 昭	東 京 大 学
委員	飯 島 淳 子	東 北 大 学
委員	岡 田 知 弘	京 都 大 学
委員	鳶 咲 子	跡見学園女子大学

(3) 公共政策系専門職大学院異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	川口清史	立命館大学
委員	大澤賢	元中日新聞社東京本社
委員	尾西雅博	人事院
委員	清永敬文	のぞみ総合法律事務所
委員	立花宏	株式会社情報通信総合研究所
委員	富野暉一郎	龍谷大学
委員	村田晃嗣	同志社大学

## 11. 公衆衛生系専門職大学院認証評価

### (1) 公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	馬場園 明	九州大学
副委員長	大橋 靖雄	東京大学
委員	後 信	公益財団法人 日本医療機能評価機構
委員	小泉 昭夫	京都大学
委員	坂元 昇	川崎市
委員	祖父江 友孝	大阪大学
委員	武林 亨	慶應義塾大学
委員	辻 一郎	東北大学
委員	中田 善規	帝京大学
委員	野本 睦美	特定非営利活動法人 日本医学ジャーナリスト協会
委員	羽田 明	千葉大学
委員	山本 光昭	独立行政法人 福祉医療機構

### (2) 公衆衛生系専門職大学院認証評価分科会

#### 第1群

役名	氏名	所属名
主査	馬場園 明	九州大学
委員	佐々木 敏	東京大学
委員	羽田 明	千葉大学
委員	山本 光昭	独立行政法人 福祉医療機構

#### 第2群

役名	氏名	所属名
主査	大橋 靖雄	東京大学
委員	坂元 昇	川崎市
委員	武林 亨	慶應義塾大学
委員	中田 善規	帝京大学

(3) 公衆衛生系専門職大学院異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	勝野 眞吾	岐阜薬科大学
委員	石井 邦尚	リーバマン法律事務所
委員	大山 喬史	東京医科歯科大学
委員	奥野 敦史	毎日新聞東京本社
委員	河北 博文	社会医療法人団 河北医療財団
委員	前田 秀雄	東京都
委員	前田 光哉	内閣府

## 12. 知的財産専門職大学院認証評価

### (1) 知的財産専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	藤野 仁三	東京理科大学
副委員長	渡部 俊也	東京大学
委員	荒井 寿光	元東京中小企業社 投資育成株式会社
委員	久慈 直登	日本知的財産協会
委員	後谷 陽一	特許庁
委員	末吉 互	日弁連知的財産センター 潮見坂綜合法律事務所
委員	杉村 純子	日本弁理士会
委員	高柳 昌生	高柳 I P マネジメント
委員	田中 義敏	東京工業大学
委員	田浪 和生	大阪工業大学
委員	茶園 成樹	大阪大学
委員	光田 賢	日本大学

### (2) 知的財産専門職大学院認証評価分科会

#### 第1群

役名	氏名	所属名
主査	光田 賢	日本大学
委員	久慈 直登	日本知的財産協会
委員	杉村 純子	日本弁理士会
委員	田中 義敏	東京工業大学

### (3) 知的財産専門職大学院異議申立審査会

役名	氏名	所属名
審査長	増田 壽男	法政大学
委員	石井 邦尚	リーバマン法律事務所
委員	大津 徹	株式会社NTTドコモ
委員	齋藤 憲道	同志社大学
委員	中富 一郎	ナノキャリア株式会社
委員	福原 紀彦	中央大学
委員	山本 佳世子	日刊工業新聞社



13. グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価検討委員会

役名	氏名	所属名
委員長	廣瀬 正宜	名古屋外国語大学
委員	伊藤 陽一	国際教養大学
委員	岩田 祐子	国際基督教大学
委員	武井 直紀	東京工業大学
委員	田中 義郎	桜美林大学
委員	濱瀬 牧子	株式会社 LIXIL
委員	林 聡一	株式会社 博報堂
委員	築島 史恵	独立行政法人国際交流基金

14. 獣医学教育評価検討委員会

役名	氏名	所属名
担当理事	川口 清史	立命館大学
委員長	中山 裕之	東京大学
副委員長	政岡 俊夫	麻布大学
委員	石黒 直隆	岐阜大学
委員	伊藤 茂男	北海道大学
委員	植田 富貴子	日本獣医生命科学大学
委員	尾崎 博	東京大学
委員	小崎 俊司	大阪府立大学
委員	酒井 健夫	日本獣医師会
委員	佐々木 伸雄	一般財団法人 日本生物科学研究所
委員	佐藤 れえ子	岩手大学
委員	杉谷 博士	日本大学
委員	高井 伸二	北里大学
委員	津田 知幸	独立行政法人 農業・食品産業技術 総合研究機構 動物衛生研究所
委員	三角 一浩	鹿児島大学
委員	森川 茂	国立感染症研究所
オブザーバー	牛尾 則文	文部科学省
オブザーバー	荻窪 恭明	農林水産省

15. 正会員資格判定委員会

役名	氏名	所属名
委員長	増田 壽男	法政大学
副委員長	漆原 朗子	北九州市立大学
委員	大澤 慶子	大学基準協会
委員	樽松 明	特定非営利活動法人 実務能力認定機構
委員	生和 秀敏	大学基準協会
委員	玉造 竹彦	元中央大学
委員	土田 健次郎	早稲田大学
委員	船橋 正美	社団法人 日本能率協会
委員	前田 早苗	千葉大学
委員	矢島 基美	上智大学

16. 大学評価企画立案委員会

役名	氏名	所属名
委員長	圓月 勝博	同志社大学
委員	浅田 尚紀	兵庫県立大学
委員	佐々木 民夫	岩手県立大学
委員	清水 一彦	筑波大学
委員	生和 秀敏	大学基準協会
委員	仙波 憲一	青山学院大学
委員	高橋 滋	一橋大学
委員	古田 勝久	東京電機大学
委員	堀井 祐介	金沢大学
委員	前田 早苗	千葉大学
委員	水野 明哲	工学院大学
委員	山本 眞一	桜美林大学
委員	吉岡 俊正	東京女子医科大学

17. 『大学評価研究』編集委員会

役名	氏名	所属名
委員長	福原 紀彦	中央大学
委員	今田 寛	元広島女学院大学
委員	清水 一彦	筑波大学
委員	木村 雄二	工学院大学
委員	早田 幸政	大阪大学
委員	生和 秀敏	大学基準協会
委員・編集幹事	工藤 潤	大学基準協会

## 18. 広報委員会

役名	氏名	所属名
委員長	浅原 利正	広島大学
委員	有満 保江	同志社大学
委員	高野 晴代	日本女子大学
委員	武井 直紀	東京工業大学
委員	林 祐司	首都大学東京
委員	小出 和代	東京都立晴海総合高等学校
委員	小林 浩	株式会社リクルートマーケティングパートナーズ『カレッジマネジメント』
委員	工藤 潤	大学基準協会

## 19. 高等教育のあり方研究会

役名	氏名	所属名
座長	鈴木 典比古	国際教養大学
調査研究員	生和 秀敏	大学基準協会
調査研究員	羽田 貴史	東北大学
調査研究員	早田 幸政	大阪大学
調査研究員	山田 礼子	同志社大学
調査研究員	山本 眞一	桜美林大学

## 20. 自己点検・評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	鈴木 典比古	大学基準協会
委員	井上 琢智	関西学院大学
委員	今田 寛	元関西学院大学
委員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
委員	生和 秀敏	大学基準協会
委員	永田 眞三郎	関西大学
委員	山本 眞一	桜美林大学

## 21. 外部評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	小間 篤	秋田県立大学
委員	有本 章	くらしき作陽大学
委員	大村 勝久	静岡県立浜松北高等学校
委員	岡本 和夫	独立行政法人大学評価・学位授与機構
委員	寛 捷彦	特定非営利活動法人実務能力認定機構
委員	相良 憲昭	公益財団法人日本高等教育評価機構
委員	古矢 鉄矢	北里大学